

# 保育だより

2022年 7月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3 7 6 5

## 本物の愛について考える

保育教諭 野田 郁斗

新しい年度も早二か月が過ぎ、徐々に気温も上がり、季節の移り変わりが感じられるようになりました。園児たちも日々、園庭に出られること、思いっきり動いて楽しめることを喜び、おはなさんもことりさんも、毎日元気に遊ぶ姿、先生達や子ども達、他の年齢児と交わりながらもいろんな活動に取り組み、子どもたち一人一人の素敵な笑顔が沢山みられるようになりました。

2022年度もマスクの外せない日常が続いています。マスクが当たり前になってきている世の中、子ども達も少しずつ正しいマスクの着け方が身に付いたり、マスク越しでの相手の表情が読みにくい中、慣れてきたのか当たり前のように保育教諭や友達と会話したり、楽しんだり、子どもたちなりの変化もあるのかなと感じました。コロナ禍の中ですが、保護者の方や子ども達との関わりを大切にしながらも、園での様子や友達との関わりの様子などの情報共有をし、子ども一人一人の成長や発達を一緒に喜び合い、コロナ禍でも、園での生活が「楽しい!」「行きたい!」と子ども自身が思えるように、日々の教育・保育が充実できるように関わっています。

今年度のつるた乳幼児園の重点目標が“理解し合う(愛)～本物の愛～”です。私自身も、“本物の愛”について、今一度考え、日々の保育の中で、友達同士でのトラブル、ケンカの際の声の掛け方や危ない時の「ダメだよ」など、なぜダメなのか、お互いの気持ちを十

分に受け入れ、受け止めてあげながらも、子ども自身が納得し、保育教諭も子ども達も理解し合えるように関わっています。

今年度フリーランサーとなり、いろんな年齢の保育室に行くことが増え、その年齢にあった関わり方、声の掛け方など自分自身、勉強中です。また、そのおかげもあり、今まで、中々一緒に遊べなかった年齢の子どもとの触れ合える機会ができたことで、段々名前を呼んでくれたり、遊んだりとしてくれるようになりました。私自身、運動やダンス遊びなど大好きで、子ども達とも、その年齢に合った、運動遊びやたくさんのダンスなどをして、楽しみながら、一人一人の運動面やバランス感覚が少しでも成長・発達できるように取り組んでいきたいです。

2022年度もコロナウィルス感染対策を徹底しながらも、たくさんの行事や思い出が残るように、一日一日を大切に過ごし、みんなが笑顔で、園生活を満喫できるように関わっていきたいです。

改めて今年度もよろしく願いいたします。



## ◆ 報 告 ◆

◎親子レク(かなりや) 6月4日(土)

当日は気温が低く肌寒かったですが、八甲田丸やワ・ラッセに行き、操舵室でハンドル等に触れることができたり、ねぶたの墨入れ(タッチパネル)も経験したりしながら、親子でのふれあい体験学習を楽しむことができました。

◎第2回保育学校

6月10日(金)午後6時～

コロナ感染対策をとりながら保育学校を行いました。事務連絡の後、園長の今年の重点目標である「理解し合(愛)う」についての講話が行なわれ、その後、各グループに分かれて分級が行なわれました。

## ◆ 花の日 ◆

6月一杯を花の日として、集会、コロナ感染対策をしながらの訪問等を行いました。花の日の訪問を通して色々な人に支えられている事、思いやりの気持ち、感謝の気持ちを感じることができました。お家からたくさんのお花を持って来ていただき、ありがとうございました。



おはなをどうぞ!!

## ◆ 行 事 ◆

◎総合非常災害訓練

7月5日(火)

◎夏まつり 7月15日(金)午後7時～

- 出店等はありません。(飲食禁止)
- 園児以外家族2名までの参加。

◎夏期特別保育

7月23日(土)～8月21日(日)

小学校の夏休みにあわせてこの期間を設けましたが、園は開設しております。お休みのある方は、その期間十分にお子様とコミュニケーションをとって下さい。

尚、お盆の期間『8月12日(金)～17日(水)』は、例年休む子が多く、給食人数を把握するため、後日出欠の確認を致します。

## ● 子育て支援センターより ●

◎リフレッシュタイム 7月6日(水)

